

公共事業事前評価調査(平成24年度予算要望)

所管課： 河川課

担当班： 企画開発班

事業名	川崎川河川改修事業	事業区分	河川改修	事業主体	県
事業箇所	沖縄市池原～うるま市川崎				
事業の諸元	事業区間 L=約1.5km 護岸改良 一式、河床掘削 一式、橋梁架替 一式 等				
事業の概要	本事業は、天願川支川の川崎川の二級河川指定区間延長3.8kmのうち、下流(天願川合流部付近)に位置する川崎・兼箇段地区や上流に位置する登川地区等を洪水被害から防御することと、良好な河川環境の保全・創出を目的とする。				
事業の必要性・効果等	<p>&lt;必要性等&gt;</p> <p>川崎川为天願川合流部や上流などの一部区間において、現況流下能力が計画流量より大幅に不足しており、平成13年の洪水氾濫など被害が発生している。また、本川である天願川は治水安全度で30年に1回程度の洪水規模に対して安全に流下させる整備が進捗していることを踏まえ、川崎川においても同様な治水安全度を早期に確保し、浸水被害の解消を行う必要がある。</p> <p>&lt;効果等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水害の防御</li> <li>・自然や生態系の保全と創出</li> </ul>				
事業期間	事業採択	平成 24年度	完了(予定)	平成 33年度	
全体事業費	17	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率 9/10
費用対効果	B/C = 1.8	総便益:B 28.8 (億円)	総費用:C 15.5 (億円)	基準年 平成 21年度	
		① 浸水被害便益 28.6 ② 施設残存価値 0.2	① 総事業費 13.9 ② 維持管理費 1.6		
事業着手の熟度・上位計画との整合性	中部広域都市計画において、主要な施設の整備目標について天願川水系の河川改修が位置付けられている。				
環境への配慮	「自然環境に配慮した川づくり(多自然川づくり)」を基本に、対象区間の大部分が自然河岸であることから、その良好な自然環境の保全、環境への影響の低減及び環境の再生に努める。				
関係する地方公共団体等の意見	うるま市などから当該区間の浸水被害を早期になくして欲しいとの要望があった。				
概要図(位置図)					